

2010
08

計報

福生青年会議所正会員の観月あすか君が
2010年8月20日に逝去されました。
享年31歳。

2008年人会
拡大友好委員会 委員

2009年

拡大友好委員会 委員

東京プロダクティブアカデミー研修委員会 委員

2010年

総務広報委員会 委員

社団法人日本青年会議所

セクレタリーグループ(事務理事直轄)

私たちの大切な仲間が先立られました。
メンバーそれぞれ、様々な思いが広がっています。
後悔先に先立。今できることは何なのか。
悲しみの先から未来を見出すことこそ
青年に科せられた使命だと思います。

ここに謹んで、観月あすか君の
ご冥福をお祈りいたします。



9月サロン案内

下記日程で9月サロンを開催致します。
内容はついては未定ですが、予定者の方が参加
し易く、そして皆様の役に立つ内容にしたいと考
えています。
是非とも奮って参加をお願いします。
予定者の方への参加もお待ちしております！

日時：9月4日(火曜日)
20:00～22:00

場所：事務局

内容：未定(楽しくタマになる事)



Happy birthday

吉本 雅己 君

1975年9月13日生まれ

今月のコラム

「まだまだ残暑」

残暑厳しい中、皆様いかがお過ごしで
すか？
弊社は今年の夏、会社のエアコンが壊れ修
理と購入でかなりの出費が出ました。修
理1台を購入1人目(おかげです)。
今年の夏は例年に比べ猛暑と言われて
おりますが、確かにその事がうなずける
くらい毎日30℃以上で熱中症の人達が引
切り無しに報道されております
か？
私は先日母がたの婆ちゃんに、今年は
暑いから気を付ける様言いに行つた時逆
に婆ちゃんに「仕事中暑いから、水分摂
取(これを食へなさいと)
梅干をももって帰ってきた。
年考と言のか、まだまだ孫には負け
ません(お婆ちゃんでした。
なんと今年9月5歳を迎えたお婆ちゃん
です(まだまだ元気です(ヒール))
さてさて困つたことに、(この最近高齢者
の生存すかわからない現状に怒りを覚え
た私です(が！
今までの日本を支えて下さった高齢者
の皆様(温かい目で見守る家族体制と
敬い(の心を忘れない日本になつて欲しい
ものだ。

総務広報委員会
副委員長 大串 昭彦

理事長の言葉

「渡邊美樹氏の

リーダー論に学ぶ」

私たち、青年会議所の目的にある「明るい豊かなまちつ
くりに加え、青年経済人とも言われおります。そこ
で、我々、青年経済人として今回は、日本と世界で多岐
にわたる活躍をされております。渡邊美樹氏のリー
ダーとしての「成功法則」を、ジョン・マクスウェル氏リー
ダーの中のリーダーと言われ、企業や組織の管理職育成
ビジネスの能力開発の著書に
1.「信念」を持つ 2.「情熱」を持つ 3.「主体性」を持
つ 4.「集中力」をつける 5.「準備」して待つ 6.「練
習」を怠らない 7.「忍耐力」をつける 8.「勇氣」を持
つ 9.「知的好奇心」を持ち続ける 10.「品格」を持
つ 11.「責任感」を持つ 12.「ごまかす」人を厳選
する 13.「チームワーク」の力を活かす。の中から、抜
粋して触れて書かせて頂きたいと思えます。
渡邊氏は、夢をかかなる方法について、「夢を実現す
るには、手順、そして方程式があると言われている。
渡邊氏は小学校昇生の時から「社長になり、ご意見、
社長になるには何か必要なのだろう」と考え始めたと
うです。

2010
08



ジョン・マクスウェル氏の言葉のひとつ、または、「信念を
持つ」ことから始まり、最後は「チームワーク」の力を活か
す。」「得意な事から始めよと著者に書かれています。です
が、真面目な日本人には、難しく、「自分の駄目なところ
を直してから前進しよう」としがたからこの点について
は、意識を変えた方がよいと言われている。
確かに自身の環境は、元々得意を無くして行くこと
に多くの時間を費やしている事が多くくなっていることを
あらためて実感しました。ですが、マクスウェル氏の言葉には
「人間は得意なことや好きなことをやる方が、何倍も何
十倍も力を発揮できる」とあり、はるかに効率よく前進で
きるのだ。
そして不思議なことに、得意なことが伸びてくると、苦
手なこともだんだん減っていく。
だから、まずは「得意なこと」を身につける。そこに集中
して努力をする。苦手なことばかり追いかけない。
これは、自分の才能を生かして行くための要諦だと渡邊
氏はのべている。また、自分の能力を十二分に発揮し、夢
を次々と実現させていく人は、凡人とどう違うのか。リ
スクをおもとせず、常に上を目指し、何がなんでも目標
を実現させるの必要なものはないか。
それは「情熱である」情熱は、ある意味、計画より重
要で、やる気に火をつけ、燃え上がらせる燃料だ。
私は「まだかつて情熱にあふれていたのにエネルギーが足
らない人など見ることがない。情熱とあれば、失敗しても
構わない。何度転んでも関係ない。」「そんがのは無難なこ
は言われても、いくら非難されても、気にもとめない。情
熱が燃えさかっている人は、カムシヤに突走って、あら
ん限りの能力を発揮するだけだ」とも言っています。
私たち、青年会議所の運動もまさに上記のとおり「意
志と情熱を持つ」ことが、とても大事なことだと、実感したの
と同時に失敗を恐れず何度転んでも、信念を持ち続け
け青年会議所運動を展開して参りたいとあらためて決意
致しました。



第333代理事長

入江 誠一

